

令和3年5月26日

(一財)3.11 伝承ロード推進機構

東日本大震災10周年企画「3.11 伝承ロード」パネル展

テーマ：「教訓が、いのちを救う。」

東日本大震災から10年を迎え、震災の記憶や経験を忘れずに後世に伝承するため、東日本大震災の実情と教訓等を紹介するパネル展を開催します。

※「3.11 伝承ロード」とは、東日本大震災の教訓を学ぶため、震災伝承施設のネットワークを活用して、防災に関する様々な取組や事業を行う活動です。その活動によって、防災に関する知識や意識を向上させるとともに、多くの人々との交流を促し、災害に強い社会の形成と地域の活性化に繋げるものです。

- 期間 令和3年6月2日(水)～令和3年6月30日(水)
(休館日 月曜日)
- 場所 せんだい3.11メモリアル交流館
仙台市若林区荒井字沓形85-4
TEL 022-390-9022
- 内容
 - ・教訓の伝承の取組
 - ・東日本大震災への対応や近年の日本における災害発生状況
 - ・東日本大震災発生直後の対応 等
- 主催 主催 (一財)3.11 伝承ロード推進機構
協力 国土交通省東北地方整備局
せんだい3.11メモリアル交流館
- その他 新型コロナウイルス感染拡大防止対策については、十分なご配慮とご協力をお願いします。

《発表記者會 宮城県政記者會、仙台市政記者會、建設専門紙》

問合せ先

一般財団法人3.11 伝承ロード推進機構
事業部長 佐藤勝也 TEL022-393-4261



展示パネルの例

教訓が、いのちを救う。

備えることで救える“いのち”があることを知ってもらう！

学ぶことで助かる“いのち”があることを知ってもらう！

一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構

3.11 伝承ロードとは

「3.11伝承ロード」は、東日本大震災の教訓を学ぶため、震災発生直後のネットワークを活用して、被災地に関する様々な情報を収集・発信する活動です。

東日本大震災の被災地には、被災者の生活や復興を学ぶための遺構や復興施設が数多くあり、その施設を「震災伝承ロード」の拠り所として登録し、マップで公開し、復興の進捗や取り組みをリアルタイムで発信しています。その施設やロードを巡ることで、震災の歴史や復興の現状を学ぶことができ、復興への思いや希望が共有されます。その結果として、これまでの被災地に対する知識や理解も向上するとともに、地域の復興に関心する多くの人々の交流も促進させ、災害に強い地域や地域と地域との関係も構築されることが期待されています。

震災伝承施設 登録施設 192件
 伝承ロード 100km以上
 登録ロード 100km以上
 登録施設 100以上

一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構

災害列島 日本。

世界リスク報告書2016版によれば、世界における日本の自然災害リスクランキングはワースト4位、対応能力ランキングを踏まえた、総合リスクランキングは17位。

世界リスク報告書2016年版
 世界における日本の自然災害のリスク

①自然災害リスクランキング	③総合リスクランキング
ワースト 1位 バスアツ	ワースト 17位 日本
2位 トンガ	18位 ベトナム
3位 フィリピン	20位 ジャマイカ
4位 日本	
5位 コスタリカ	

119位 イタリア
 (G8各国は全てこれより下)

②対応力リスクランキング

一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構

「くしの歯作戦」、決行。

一刻も早く。

命の道を切り開く、一刻を争う戦いへ。

「くしの歯作戦」とは、内陸部を南北に貫く東北自動車道と国道4号から、「くしの歯」のように沿岸部に伸びる河本もの国道を、救命・救援ルート確保に向けて切り開く作戦のこと。

想像を超える巨大津波は、太平洋沿岸の各地に壊滅的な被害をもたらし、がれきや橋の流出で沿岸部の各地を孤立させた。地震発生直後、国土交通省 東北地方整備局の災害対策室には、幹部や職員が昼夜をこなし、道路関係事務所や出張所と連絡を取り、被害情報と対策立案を急いだ。そして、直ちに、命の道確保に向けてルートを切り開く「くしの歯作戦」を決行した。

第1ステップ
 内陸を結ぶ東北自動車道・国道4号の「くしの歯」を確保

第2ステップ
 東北自動車道・国道4号から沿岸部に伸びる河本もの国道を確保
 3月18日 - 11号ルート確保
 3月18日 - 15号ルート確保

第3ステップ
 3月18日、国道45号・6号の97%を確保完了
 沿岸部を結ぶ命の道が繋がった

一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構